

問1 北ヨーロッパのデンマークにおいて、土地の特性や気候条件を活かして発展した農業の特色を説明したものとして、最も適切なものはどれか。（2021年 三重公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------------------------------|---------------------------------------|---|--|
| 1. 乳牛を飼育し、バターやチーズなどの乳製品を生産して出荷する。 | 2. 小麦やライ麦などの穀物栽培に、豚や牛などの家畜の飼育を組み合わせる。 | 3. 夏の乾燥に強いオリーブやブドウなどの果樹栽培と、冬的小麦栽培を組み合わせる。 | 4. 水や草を求めて、羊やヤギなどの家畜とともに広い範囲を移動しながら飼育する。 |
|-----------------------------------|---------------------------------------|---|--|

問2 世界を構成する六大州のうち、ユーラシア大陸の西側に位置し、比較的面積の小さい独立国が多数集まっている州はどこですか。（2017年 佐賀公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------|----------|-----------|-----------|
| 1. ヨーロッパ州 | 2. アフリカ州 | 3. 北アメリカ州 | 4. オセアニア州 |
|-----------|----------|-----------|-----------|

問3 統計資料において、1人あたりの国民総所得が非常に高く、輸出額の大部分を自動車や機械類などの工業製品が占めている、ヨーロッパ最大の工業国に該当する国を選びなさい。（2023年 新潟県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|---------|-------------|----------|
| 1. ドイツ | 2. ブラジル | 3. 南アフリカ共和国 | 4. マレーシア |
|--------|---------|-------------|----------|

問4 EU加盟国における経済状況の変化について、2005年から2017年の統計に基づいた分析として正しい記述はどれですか。なお、ここではバルト海沿岸の国々を比較の対象とします。（2020年 福島県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 2001年以降に加盟した国々の一人あたりの国民総所得は、2005年時点では1万ドル未満であったが、2017年までに約2倍に増えている。 | 2. 2001年以前からの加盟国の一人あたりの国民総所得は、2005年から2017年にかけて大幅に減少し、新しく加盟した国々の水準を下回った。 | 3. すべてのEU加盟国において、2005年から2017年にかけて一人あたりの国民総所得の増加率は一定であり、加盟時期による経済成長の差は見られない。 | 4. 新しく加盟した国々は、一人あたりの国民総所得の額そのものは大きいものの、経済成長が頭打ちになったため、増加率がマイナスに転じている。 |
|--|---|---|---|

問5 ノルウェーはアルミニウムの主な原料となるボーキサイトを自国で産出せず輸入に頼っていますが、アルミニウム工業が国の主要な産業となっています。この産業が発達した理由として、最も適切な説明を選びなさい。（2018年 東京都公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 精錬に必要な膨大な電力を、安価な水力発電で供給できるため | 2. 北海から産出される質の高い石炭を精錬の燃料に利用できるため | 3. フィヨルドの平坦な沿岸部に、大規模な工場用地が確保しやすいため | 4. チタンや鉄鉱石と混ぜ合わせることで、低温での精錬が可能のため |
|---------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|

問6 バルト海沿岸にあるEU加盟国の中には、フィンランドやエストニアのように共通通貨を導入している国もあれば、スウェーデンやポーランドのように独自の通貨を維持している国もあります。次の国々のうち、すべてが共通通貨「ユーロ」を導入している組み合わせを選びなさい。（2020年 福島県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------------------|-----------------------|------------------------|---------------------|
| 1. フィンランド・エストニア・ラトビア | 2. スウェーデン・デンマーク・ポーランド | 3. フィンランド・スウェーデン・デンマーク | 4. エストニア・ラトビア・ポーランド |
|----------------------|-----------------------|------------------------|---------------------|

問7 日本の九州地方では、11月頃に種をまき、翌年5月から6月にかけて収穫する小麦の栽培が行われます。イタリアにおいても、10月から11月に種をまき、6月に収穫するという、日本の九州地方と非常によく似た時期に小麦を栽培する形態が見られます。このような栽培サイクルが一般的であるイタリアの大部分が属する気候区分は何ですか。（2022年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------|------------|-----------|-----------|
| 1. 地中海性気候 | 2. 西岸海洋性気候 | 3. 温暖湿潤気候 | 4. 熱帯雨林気候 |
|-----------|------------|-----------|-----------|

問8 明治時代の日本が医学を学ぶ手本として多くの留学生を送り出し、北里柴三郎などの医学者が研究を行ったヨーロッパ中部の国はどこか。この国は、19世紀にネアンデル谷でヒト属の化石が発見された地でもあり、1990年には東西の分断を乗り越えて再統一を果たしました。（2019年 東京都公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|---------|---------|---------|
| 1. ドイツ | 2. フランス | 3. イギリス | 4. アメリカ |
|--------|---------|---------|---------|

問9 ヨーロッパ州の国々において、古くから人々の生活や文化、社会制度に最も強い影響を与えてきた宗教は何ですか。（2014年 和歌山公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|----------|-----------|-------|
| 1. キリスト教 | 2. イスラム教 | 3. ヒンドゥー教 | 4. 仏教 |
|----------|----------|-----------|-------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 乳牛を飼育し、バターやチーズなどの乳製品を生産して出荷する。	デンマークで行われている農業は酪農と呼ばれます。選択肢にある「穀物栽培と家畜の飼育の組み合わせ」はドイツなどで盛んな混合農業、「果樹栽培と小麦栽培の組み合わせ」は地中海沿岸で見られる地中海式農業、「水や草を求めて移動する」のは乾燥帯などに見られる遊牧の特徴です。
問2	答え 1 ヨーロッパ州	地球上の陸地を区分する六大州の一つであり、巨大なユーラシア大陸の西端に位置しています。この地域は歴史的な経緯から多くの国家が形成されており、他の州に比べて1国あたりの面積が小さい国々が密集しているのが特徴です。
問3	答え 1 ドイツ	ドイツはヨーロッパにおける高度な工業国であり、自動車や機械、化学製品などの付加価値の高い工業製品を多く輸出しています。経済規模が大きく、ブラジルや南アフリカ共和国などの新興国と比較すると、1人あたりの国民総所得が極めて高い水準にあるのが大きな特徴です。
問4	答え 1 2001年以降に加盟した国々の一人あたりの国民総所得は、2005年時点では1万ドル未満であったが、2017年までに約2倍に増えている。	バルト海沿岸のEU加盟国における一人あたりの国民総所得の変化を見ると、2001年以前からの加盟国（デンマークなど）は、2005年時点で3万ドルから4万ドルを超える高い水準にありました。一方で、2001年以降に加盟したエストニアやリトアニアなどの国々は、2005年時点では7,000ドルから9,000ドル台という低い水準でしたが、2017年までにはその数値が約2倍にまで成長しています。このように、所得の低い国々がより高い増加率を示すことで、EU全体の経済格差を縮小させようとする動きが見られます。
問5	答え 1 精錬に必要な膨大な電力を、安価な水力発電で供給できるため	アルミニウムの精錬には「電気の手詰」と呼ばれるほど極めて大量の電力が必要となります。ノルウェーはフィヨルド特有の急峻な地形や湖の水を活用した水力発電が発達しており、安価で豊富な電力を得ることができるため、原料を輸入してでも国内で精錬を行う経済的な利点があります。
問6	答え 1 フィンランド・エストニア・ラトビア	バルト海沿岸の国々のうち、フィンランド、エストニア、ラトビア、リトアニアはユーロを導入しています。一方で、同じEU加盟国であってもスウェーデン、デンマーク、ポーランドなどは独自の通貨を使用し続けています。EUに加盟していることと、共通通貨を導入していることは必ずしも一致しない点に注意が必要です。
問7	答え 1 地中海性気候	イタリアの大部分は温帯の中でも、夏に乾燥し冬に雨が降る「地中海性気候」に属しています。この気候下では、冬の水分を利用して小麦を育てる形態が伝統的に行われてきました。九州地方での小麦栽培（裏作）と収穫時期が重なるのは、日本の場合、梅雨の長雨による品質低下や穂発芽（収穫前に芽が出てしまうこと）を防ぐため、梅雨入り前の乾燥した時期に収穫を終える必要があるという事情があります。どちらも「収穫期の乾燥」を重視している点が共通しています。
問8	答え 1 ドイツ	明治時代の日本はドイツの医学を高く評価しており、北里柴三郎や森鷗外などが留学して当時の先進的な医学を学びました。また、1856年にこの国のネアンデル谷でネアンデルタール人の化石が発見されたことは、人類学における重要な出来事です。歴史的には第二次世界大戦後に資本主義の西側と社会主義の東側に分断されましたが、1989年の「ベルリンの壁」崩壊を経て、1990年に再統一されました。
問9	答え 1 キリスト教	ヨーロッパではキリスト教が広範囲にわたって信仰されており、日曜日の休日やクリスマスの行事、街の中心に位置する教会建築など、生活のいたるところにその影響が見られます。地域によってカトリック、プロテスタント、正教などの宗派の違いはありますが、ヨーロッパ文化の共通の基盤となっています。